

施策分析シート（平成25年度）

No1

施策名	市街地再開発事業等の推進	施策No	12-04	部課名	防災都市づくり部防災街づくり推進課			
				課長名	松崎	内線 2820		
関連部課名	防災都市づくり部都市計画課、施設管理課							
行政評価事業体系	分野	安全安心都市[]						
	政策	利便性の高い都市基盤の整備[12]						
目的	<p>荒川区の拠点となる区内駅前地区において再開発事業を推進することにより、住宅、商業、工業が混在した密集市街地を解消し、安全で快適なまちを形成するとともに、駅前にふさわしい賑わいを創出し、もってまちの活性化を図ることを目的とする。</p>							
指標	施策の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明	
			22年度	23年度	24年度	25年度 (見込み)		目標値 (28年度)
	三河島地区の市街地再開発事業の推進（南・北）		35%	45%	47%	58%	80%	事業段階及び工事の出来高
	西日暮里駅周辺地区事業化推進		10%	10%	10%	20%	40%	事業段階（10%:協議会、20%:準備組合、40%:都市計画決定）
	都市型住宅の整備進捗率		90%	90%	90%	90%	93%	供給予定住戸（約9,700戸）に対する供給済み戸数の割合
商業・業務施設の整備進捗率		90%	90%	90%	90%	94%	にぎわいのある利便施設の整備率（目標面積約56,000㎡）	
現状と課題（指標分析）	<p>工事に着手している地区については、年次計画に沿って確実に実施し、道路等の都市基盤の整備、商業・業務床の確保、優良な住宅の供給などにより、地域の活性化に結びつく開発にしていく必要がある。</p> <p>三河島駅前地区については、地区の特性を活かした計画を策定するよう地元組織を指導、支援していく必要がある。</p> <p>西日暮里駅周辺地区については、権利者のまちづくりへの関心を高め住民主体のまちづくりを進めると共に、旧道灌山中の活用策について区としての方針を検討する必要がある。</p>							
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>三河島駅前地区については、確実に事業を実施し、地域の安全性の向上と賑わいを創出していく。</p> <p>旧道灌山中学跡地を含む西日暮里駅前周辺地区については、再開発準備組合設立に向けた活動を推進する。</p>							

施策の分類		分類についての説明・意見等
25年度	26年度	
推進	推進	それぞれの駅前の特性を生かし、商業、業務、駅前住宅等を集積させ、地域の安全と活性化を図る。

施策分析シート（平成25年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		23年度	24年度	25年度	26年度	
セメントサイロ跡地利用計画	09-01-12	-	-	推進	推進	JR貨物との検討を推進する。
南千住地区住宅市街地総合整備事業の推進	09-01-16	-	-	継続	継続	道路・公園整備の一部を残すのみとなり、事業完了に向けて継続していく。
三河島駅前北地区市街地再開発事業	09-02-14	0	0	重点的に推進	重点的に推進	市街地再開発を推進し、駅前地区の防災性の向上や、公共施設の整備を図る必要がある。
三河島駅前南地区市街地再開発事業	09-02-15	968,280	358,700	重点的に推進	重点的に推進	市街地再開発を推進し、駅前地区の防災性の向上や、公共施設の整備を図る必要がある。
西日暮里駅周辺地区事業化推進	09-02-16	2,058	2,100	重点的に推進	重点的に推進	学校跡地活用、事業区域を決定後、推進組織を立ち上げ事業を進める。
日暮里駅前イベント広場等の運営管理	09-04-12	-	-	継続	継続	運営管理を適切に行っていく。
合 計		970,338	360,800			